

◇国の蔓延防止が3月の下旬に解除され、基本的な感染症対策を引き続き行いながらも、制限や制約のない日常を取り戻しつつあるように感じます。マスク着用が今後どのようなのか、とても気になるところです。

◇さて、今月号の冒頭では、研究・開発した成果を記憶に留めておくだけでなく、記録に残すことの大切さについても述べられています。現在の社会では、VUCA、すなわち変動制 (Volatility)、不確実性 (Uncertainty)、複雑性 (Complexity)、曖昧性 (Ambiguity) の時代という「答えのない時代」、「変化し続ける時代」に対応することが求められています。これは、社会のニーズに応えるだけでなく、創りたい社会を具体的に、新しい価値を創造することが必要となっています。このような新しい価値にチャレンジされた成果は、新しい社会を切り開くシーズとして、ぜひ、記録に残していただきたいと感じました。

◇6月号の編集にかかわってくれました皆様に心から感謝いたします。次号も変わらぬご支援を宜しくお願い致します。

[K. S.]

〈とびら〉

化学分野の高度データ関連人材の育成に向けて
.....長谷川 浩

〈入門講座〉 地球環境問題へのとびら

地球温暖化—海洋中の CO₂ 測定—.....村田昌彦

〈解 説〉

無機分析における固相抽出の応用.....高久雄一

〈ミニファイル〉 衛生と安全

安全衛生管理総論.....中村 修

〈話 題〉

パターン認識、機械学習は化学センサにおいて万能か？
.....佐々木由比・南 豪

◇ 編 集 委 員 ◇

〈委員長〉 勝田正一 (千葉大院理)	東海林 敦 (東京薬科大薬)	菅 寿美 (海洋研究開発機構)
〈副委員長〉 菅沼こと (帝人(株))	村居景太 (株共立理化学研究所)	
〈理事〉 津越敬寿 (産業技術総合研究所)	稲川有徳 (宇都宮大院地域創生科学)	岩井貴弘 (理化学研究所)
〈幹事〉 坂牧寛 (化学物質評価研究機構)	齊藤和憲 (日本大学生産工)	高橋あかね (オルガノ(株))
富岡賢一 (三菱マテリアル(株))	谷合哲行 (千葉工業大先進工)	照井教文 (一関高専)
〈委員〉 市場有子 (ライオン(株))	中原佳夫 (和歌山大システム工)	野間誠司 (佐賀大農)
岡村浩之 (日本原子力研究開発機構)	堀田弘樹 (神戸大院海事科学)	松神秀徳 (国立環境研究所)
田中佑樹 (千葉大院薬)	宮下振一 (産業技術総合研究所)	森 勝伸 (高知大理工)
永谷広久 (金沢大院自然科学)	山崎由貴 (国立医薬品食品衛生研)	
福島健 (東邦大薬)		
三浦篤志 (北大院理)		
森山孝男 (株リガク)		

☑ 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会(学著協)に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3階
一般社団法人 学術著作権協会

FAX: 03-3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾(著作物の転載願い等)は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

ぶんせき 2022年 第6号 (通巻570)

2022年6月1日印刷

2022年6月5日発行

定価1,000円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印刷所 〒173-0025 東京都板橋区熊野町13-11

株式会社 双文社印刷

発行所 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2

五反田サンハイツ304号

公益社団法人 日本分析化学会

電話 総務・会員・会計: 03-3490-3351

編集: 03-3490-3537

FAX: 03-3490-3572

振替口座: 00110-8-180512

© 2022, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。